

J R 東日本労働組合

NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2023年 1月 16日 No. 463

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

2023春闘のたたかいが始まります！



大企業には賃上げの動きが拡大しています！

ファーストリテイリング (ユニクロ)	キャノン	サントリー HD	三井住友 フィナンシャル グループ	大和証券 グループ本社	セコム
国内従業員の年収を最大で約4割アップ	1月に事実上のベースアップ (ベア) 実施	月収ベースで6%の賃上げ検討	それぞれの首脳が2023春闘での賃上げ検討を表明		22年11月の給与から物価高に対応した臨時のベア実施

「ユニクロ」を展開するファーストリテイリングは11日、国内のグループ従業員の年収を最大で約4割上げると発表しました。より高い海外の賃金水準に近づけ、優秀な人材を確保するとのこと。岸田首相は経済界に物価上昇率を超える賃上げを求めています。

一方、JR東日本の深沢社長はテレビの情報番組の中で賃上げに対して聞かれた11社の中で唯一慎重姿勢を見せています。

賃上げします！	日本生命、サントリーHD、大和証券グループ本社、三井不動産、オイシックス・ラ・大地、すかいらーくHD
賃上げ前向き！	みずほFG、ローソン、DeNA、ANAホールディングス
賃上げ慎重	JR東日本

新型コロナウイルス感染拡大の影響が残るJR東日本は「業績は戻り切っていない。業績の回復が大事で、(賃上げをするかどうかは) バランスを考えて決めたい」(深沢祐二社長)と慎重姿勢であるそうです。

この社長、会社の姿勢にみなさんはどう思いますか？

物価上昇で私たちの生活、さらに苦しくありませんか？